

平成25年行政事業レビューシート

(復興庁・環境省)

<b>事業名</b>	廃棄物処理施設災害復旧事業		<b>担当部局庁</b>	大臣官房廃棄物・リサイクル対策部		<b>作成責任者</b>		
<b>事業開始・終了(予定)年度</b>	平成23～24年度		<b>担当課室</b>	廃棄物対策課		廃棄物対策課長 山本 昌宏		
<b>会計区分</b>	一般会計		<b>政策・施策名</b>	4. 廃棄物リサイクル対策の推進 4-3 一般廃棄物対策（排出抑制・リサイクル・適正処理等） 4-6 浄化槽の整備によるし尿及び雑排水の適正な処理				
<b>根拠法令 (具体的な条項も記載)</b>	東日本大震災に対処するための特別の財政援助及び助成に関する法律第3条		<b>関係する計画、通知等</b>	-				
<b>事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)</b>	東日本大震災及びその他の災害により被害を受けた地方公共団体等が設置する廃棄物処理施設等の復旧事業について、要した経費の一部を補助することで円滑な廃棄物処理を図ることを目的としている。							
<b>事業概要 (5行程度以内。別添可)</b>	東日本大震災及びその他の災害により被害を受けた廃棄物処理施設等に係る災害復旧事業に要する費用に対する補助。 補助率：(東日本大震災)1/2、8/10～9/10 (その他の災害)1/2 ※東日本大震災に係る災害復旧事業費については、平成23年度は一般会計で予算計上。平成24年度は東日本大震災復興特会に計上。							
<b>実施方法</b>	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
<b>予算額・執行額 (単位:百万円)</b>	予算 の 状 況	当初予算	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求	
		補正予算	-	0	0	-	54	
		繰越し等	-	▲ 5,507	5,469	38		
		計	-	11,099	5,639	38	54	
	執行額	-	4,165	4,854				
	執行率 (%)	-	38%	86%				
<b>成果目標及び成果実績 (アウトカム)</b>	成果指標			単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (25年度)
	被災状況により、地方公共団体からどの程度補助申請がなされるか推計できないため成果指標を予め設定することは困難。			成果実績	市町村数	-	-	-
<b>活動指標及び活動実績 (アウトプット)</b>	活動指標			単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	被災状況により、地方公共団体からどの程度補助申請がなされるか推計できないため活動指標を予め設定することは困難。			活動実績 (当初見込み)	市町村数	-	-	63
<b>単位当たりコスト</b>	77(百万円/件)			算出根拠	24年度の補助事業費の総額を24年度の事業実施主体数で除した。			
平成25・26年度予算内訳	<b>費目</b>	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由				
	災害等廃棄物処理事業費補助金	-	54	毎年度災害により廃棄物処理施設が被災している状況を踏まえ、所要見込額を要求するもの。				
計	-	54						

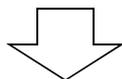
事業所管部局による点検						
	項目		評価	評価に関する説明		
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		○	東日本大震災等で被災した廃棄物処理施設等を迅速かつ適切に復旧させることは、被災地の復興に資するため、優先度は極めて高い。		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○			
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		○			
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		○	対象地域や補助対象事業を限定して支出を行っている。震災直後は、廃棄物処理施設等の被災状況が不明であったため、被害報告のあった施設の被害額の平均により予算計上を行ったところであるが、見込みよりも実際の復旧に要する費用が下回ったことから不用額が発生。		
	受益者との負担関係は妥当であるか。		○			
	単位当たりコストの水準は妥当か。		○			
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		○			
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○			
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		○			
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		○	補助目的どおりの活用がなされている。		
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		○			
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		○			
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		○	各省においても所管する施設等に係る災害復旧事業があるが、本事業とは適切に役割分担を行っている。		
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名			
	—	災害復旧事業	各省の災害復旧事業			
点検結果	引き続き、災害の発生時において、東日本大震災により被害を受けた一般廃棄物処理施設等について、速やかに復旧を図るために市町村と調整を行い、必要な経費に対して補助を行う。					
外部有識者の所見						
一刻も早く復旧できるよう適切に執行する必要がある。復旧事業費が復旧事業以外の事業に流用されないよう適切な執行管理を行うこと。						
行政事業レビュー推進チームの所見						
現状通り	復旧事業費について適切な執行管理を図ること。					
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
現状通り	引き続き適切な執行管理を図る。					
備考						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
	平成22年	—	平成23年	新23-003	平成24年	145

※平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

環境省

4,854百万円

東日本大震災等に係る廃棄物処理施設災害復旧費補助金交付要綱等に基づき、被災した廃棄物処理施設等について、実地調査、補助金交付手続きを実施



A. 市町村(63団体)

4,854百万円

東日本大震災等に係る廃棄物処理施設災害復旧事業を実施

資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)  
(単位:百万円)

**費目・使途**  
 (「資金の流れ」に  
 おいてブロックご  
 とに最大の金額  
 が支出されている  
 者について記載  
 する。費目と使途  
 の双方で実情が  
 分かるように記  
 載)

A. 巨理名取協立衛生処理組合			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
復旧工事	し尿処理施設の復旧工事	1,304			
計		1,304	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	亘理名取共立衛生処理組合	し尿処理施設の復旧事業	1,304	-	-
2	八戸地域広域市町村圏事務組	し尿処理施設の復旧事業	888	-	-
3	亘理名取共立衛生処理組合	エネルギー回収推進施設の復旧事業	816	-	-
4	南相馬市	し尿処理施設の復旧事業	336	-	-
5	いわき市	し尿処理施設の復旧事業	265	-	-
6	気仙広域連合	し尿処理施設の復旧事業	260	-	-
7	相馬市	最終処分場の復旧事業	106	-	-
8	仙台市	エネルギー回収推進施設の復旧事業	106	-	-
9	石巻地区広域行政事務組合	エネルギー回収推進施設の復旧事業	94	-	-
10	田村広域行政組合	最終処分場の復旧事業	78	-	-